

2024 年度（令和 6 年度） 認定こども園睦保育園事業報告

1、教育保育児童数 定員 76 名

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
0 歳児	2	2	3	3	3	4	5	5	5	6	6	7
1 歳児	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
2 歳児	11	11	11	11	12	12	12	12	12	12	11	11
3 歳児	15	15 1号2	15 1号2	15 1号2	15 1号2	15 1号2	15 1号2	16 1号3	16 1号3	16 1号3	16 1号3	16 1号3
4 歳児	13 1号2	13 1号2	13 1号2	13 1号2	13 1号2	13 1号2	13 1号2	13 1号2	13 1号2	13 1号2	13 1号2	13 1号2
5 歳児	15	15 1号1	15 1号1	15 1号1	15 1号1	15 1号1	15 1号1	15 1号1	15 1号1	15 1号1	15 1号1	15 1号1
計	69	69	70	70	71	72	73	74	74	75	74	75

2、職員構成

園長 1 名

副園長・主幹保育教諭 1 名

副主幹保育教諭 1 名

保育教諭 正規職員 6 名

有期職員 フルタイム 6 名

パート 4 名

栄養士 管理栄養士 1 名

栄養士 1 名

調理師（パート）2 名

事務員 1 名

看護師 1 名

嘱託医 内科：一関中央クリニック 歯科：小野寺歯科医院

3、クラス編成

クラス名	年齢	定員数	担当職員
つぼみ組	0 歳児	6	3 名
たんぽぽ組	1 歳児	12	4 名
すみれ組	2 歳児	13	3 名
ばら組	3 歳児	13 1 号 2	2 名
ひまわり組	4 歳児	13 1 号 2	} 3 名
ゆり組	5 歳児	13 1 号 2	

※フリー 1 名 看護師 1 名

4、月別行事

- 4 月 入園進級式、園児内科健診、防犯教室
- 5 月 交通安全教室、保育参観日
- 6 月 花の日礼拝、職場訪問、一関市シェイクアウト訓練、プール開き
- 7 月 夏祭り会（保護者会主催）
- 8 月 一関市夏祭り、善隣館さんコンサート、プール納め
- 9 月 祖父母交流会、園児歯科検診、交通安全教室
- 10 月 総合避難訓練、運動会、内科健診、ハロウィンごっこ
- 11 月 収穫感謝礼拝
- 12 月 発表会、クリスマス礼拝、職場訪問
- 1 月 交通安全教室、親子餅つき会（5 歳児ゆり組）、保育参観日
- 2 月 豆まき、お別れ会、5 歳児ゆり組卒園記念撮影
- 3 月 卒園式（卒園児と保護者、4 歳児ひまわり組園児）、修了式

※毎月 身体測定、誕生会、避難訓練

5 歳児ゆり組プログラミング教室（12 月、3 月は除く）

親子の集い「えんぜる」

5、特別支援児について

保護者と園と通級施設で連携し、丁寧に対応している。

6、給食業務報告・反省

4月 春の食材を知る

キャベツちぎり

タケノコの皮むき

5月 いちごのへた取り、いちごスムージー、いちごジャム

キャベツちぎり

箸練習

講話 「朝ごはんを食べよう」

桜の葉の塩漬け、葉っぱとり

クレープ屋さんごっこ

プランターで野菜作り

ピーマン 大豆

畑 里芋

バケツでもち米づくり

6月 講話 「歯に良い食べ物、良くない食べ物」

「あいうべ体操」

「よく噛むといいことがあること」

「姿勢よく食べよう」

スナップえんどう筋とり

かみかみメニュー

絵本「おいなる大豆一族」

うめもぎ 梅洗い 梅漬け、梅干し

7月 講話 「夏の食材について」

「交互たべについて」

清涼飲料の砂糖の展示

ピーマンの種とり、ピザ作り

オレンジシャーベット

梅干しさん 絵本 しそもぎ しそもみ

8月 講話 「水分補給補給をしよう」

「食べる姿勢を気を付けよう」

食生活チェック

オレンジシャーベット作り

すいか割り

とうもろこしの皮むき

ピザづくり

収穫したじゃが芋を洗う、切る フライドポテトにして食べる

9月 講話 「口の中に食べ物を入れておしゃべりしない」
「食べ物を3つにわけてみよう」
じゃがだんごづくり
月見展示 だんご、枝豆
ゼリー作り

10月 講話 「箸の良くない使い方」
「もったいないね。残さず食べよう」
箸練習
もち米収穫、里芋収穫を予定
スイートポテトづくり
さつま芋ほり 紀恵先生のお宅の畑（希望者）にて
パンプキンパイづくり

11月 講話 「食べ物が口に入るまで」
「箸を上手に使おう」
芋の子汁の具を切る（前の週に収穫した芋を洗う）
災害時給食 芋の子汁、おにぎり、りんご
（芋の子汁は災害用かまどで薪を使って作る予定だったが、雨のため園社内で）
箸練習
手作りパンの日 11月より月1回手作りパンをおやつに提供
ビニール袋でクッキーづくり
アップルパイの本を読み、おやつにアップルパイを提供
アドベントクッキーづくり 4歳児
さんまを見てみよう！

12月 講話 「配膳の位置を覚えよう」
「かぼちゃの料理」

1月 講話 「茶碗の持ち方」
「何の魚」
餅つき
食生活チェック
キャロットパンケーキ作り

2月 講話 「元気なおやつパワー」
みそづくり
大豆を育て、みそに加工、みそ汁にして食べるまでの一連の流れを体験する。
ひまわり（年中）が育て、ゆり（年長）になって味わうことを毎年続けることで、日本の伝統

食を子どもたちに伝え、つなげていくことを大事にする。

3月 講話 「お祝いに食べる お赤飯」
「おしゃべりしながら食べない」
桜もち作り
箸練習

睦保育園栄養摂取量 2024 年度

	エネルギー (cal)	蛋白質	脂肪	ca	鉄	VA	B1	B2	C	食物繊維	
3 歳 未満児	427	16.5	13.9	245	2.3	158	00.29	0.36	20	3.3	完全給食
3 歳 以上児	360	18	16.9	284	2.5	202	0.32	0.42	38	4.9	副食のみ 給 食

反省

- ・クッキングはクラス担任が子どもたちと一緒に考え、提案したことで、子どもも大人も楽しく活動することができ、より多くのことが学べた。
- ・味噌づくりは日本の食文化を伝えていくのにとっても良い活動なので、毎年の行事として行っていく。
- ・色々な野菜に触れたり、クッキングをすることで、食への関心が高まった。
- ・定期的にテーマを設けて、野菜の栄養や行事食などの講話することで、理解が深まった。来年度も続けていきたい。

7、実施事業

- ・延長保育事業 ・幼稚園型一時預かり事業
- ・一般型一時預かり事業 ・子育て支援事業「親子の集い」
- ・障害児保育事業

8, 避難訓練実施状況

万一の緊急事態、災害に際して、早急に園児の避難を必要と判断した場合は、園長の判断により指示を行い自衛消防隊の係分担により安全迅速に避難できるように、訓練を行う。

実施日	訓練の種類	想定	反省
4月5日 (金) 10時30分	火災	新しい環境の中で、避難を行う。 避難口、経路を確認しておく。	・火災報知器が鳴ることを伝えておき、職員の所に急いで集まる訓練を行うことができた。 ・防災頭巾のかぶり方を繰り返し伝えていく。
5月30日 (木) 10時30分	火災	近隣の宅地より火災が発生。	・慌てずに避難できたが、2次避難のため上履きを履いていない子どもたちの靴下、靴の持ち出しを行うべきであった。 ・日頃から非常階段の降り方を訓練しておくべきだった。
6月14日 (金) 8時43分	一関市シェイクアウト訓練	一関市内で震度6弱の揺れが発生。職員がそろわない時間帯に連携し避難する訓練を行う。	・連携し、声をかけ合って子どもたちの安全を確保した。 強い地震の時は放送できない場合があるため、担当職員の判断が求められるため、日頃から想定しておく。
7月18日 (木) 10時10分	洪水	磐井川が増水したことを受け、垂直避難を行う。	・晴れの天候だったので洪水の想像ができない子どもがいたため、雨の日や、紙芝居、絵本等で伝えておく必要がある。
8月22日 (木) 14時20分	火災	午睡中に火災が発生し、眠っている子どもを起こして安全に避難する。	・火災発生場所がどこであるかによって避難経路が異なるため、しっかり放送を聞いたり、声をかけ合い状況把握を迅速に行うことが必要。
9月9日 (月) 14時30分	地震	午睡後の時間に震度5の地震が発生し、慌てずに安全を守る。	・眠っている子や起きてトイレに行った子などそれぞれに動きのある時間であったが、揺れが落ち着くまで安全を確保し、待つことが身についてきていた。
10月4日 (金) 14時50分	洪水	降り続けていた雨により、磐井川が増水したため、垂直避難を行う。	・緊張感をもって避難を行うことができた。 0、1歳児をおんぶして荷物を持って階段を昇ることは危険を伴うため、連携して運ぶことが必要であった。
11月7日 (木) 15時	総合避難訓練火災	給食室のコンロから出火し、消防署に連絡。 保護者、地域の方と文化センターへ2次避難を行う。	・保護者の協力を得られたため、スムーズに避難ができた。 どのように手伝っていただくのか職員が声を出してお願いをする。 ・消防士より迅速に避難ができていたとの評価をいただいた。
12月7日 (土) 10時	Jアラート	遊んでいる時にJアラート。 窓から離れて集まり、低い体勢で待つ。	・土曜日でいつもとは異なる保育室や職員の指示であったため、驚く姿が見られたが、落ち着いて避難体制をとることができた。

1月23日 (木) 9時50分	地震	それぞれの活動中に、震度5の地震が発生し、慌てずに身の安全を守る。	・揺れが落ち着いた設定の時に2次避難を想定し、防寒具等の準備を手分けして行ったことは良かった。
2月21日 (金) 14時20分	J アラート	午睡中のJアラート 午睡中に緊急避難を行うため子どもの人数や状況を迅速に把握し、避難体制を整える。	・寝起きで驚いて泣いてしまう子どももいたが、職員の声がけで落ち着くことができた。 毛布や布団をかぶって姿勢を低くすることができた。
3月11日 (火) 14時35分	地震	職員にも知らせずに行い、緊急事態に対応する。	・急な非常ベルで、それぞれの動きから、避難体制を整えることに時間がかかってしまった。子どもたちが様々な行動をしている場合の職員の動きを訓練するため、今後も予告なしの訓練を行っていききたい。

9, 防犯・安全について

防犯教室

4月11日(木)午前10時 4歳児ひまわり組、5歳児ゆり組27名

一関市少年補導員2名・駅前交番より2名

・防犯 DVD

「い・か・の・お・す・し」 知らない人に着いて行かない、声をかけられたらどうするかを学ぶ。

10, 児童及び職員の健康管理

・嘱託医による園児健診

内科健診 一関中央クリニック 長澤茂医師

第1回目 4月26日(金)・4月30日(火)未受診者 0名 特に所見なし

第2回目 10月23日(水)・10月24日(木)未受診者 0名 特に所見なし

歯科健診 小野寺歯科医院

9月18日 未受診者 0名 虫歯 3歳児ばら組 1名・4歳児ひまわり組 2名・5歳児ゆり組 4名

・職員健康診断

一関中央クリニックにて

7月1日～29日迄

全職員 24名 未受診者なし

個別に結果を配布し、園長から聞き取りを行った。

11, 災害給付申請状況

「はいくのほけん・こどものほけんセットプラン」

3名 1, 階段での転倒 異常なし

- 2、蜂刺され 異常なし
- 3、転んでて遊具に前歯が当たる 異常なし

12、実習生の受け入れ

2024 年

- 6 月 11 日～12 日 一関看護専門学校 3 年生 2 名
- 8 月 19 日～29 日 盛岡大学短期大学部幼児教育科 2 年生 1 名
- 9 月 2 日～12 日 同上
- 11 月 25 日～12 月 5 日 宮城学院女子大学 2 年生 1 名

13、職場体験受け入れ

- 2024 年 11 月 6 日～8 日 一関市立桜町中学校 2 年生 2 名
- 12 月 4 日～6 日 一関学院高等学校 2 年生 2 名
- 2025 年 2 月 22 日 一関市立南小学校 ひまわりクラブ 6 年生 4 名

14、指導監査

○令和6年度集団給食施設調査点検指導 2025年(令和6年)2月25 日 一関保健所

概ね良好

- 口頭指導 ・手洗い器が一定時間吐水されるタイプであるが、すぐに止まってしまい、複数回操作する必要があるため、設定の改善が望ましい。
- ・放冷する調理食品の中心温度の記録とともに放冷にかかった時間がわかるように記録することが望ましい。

◎どちらもすぐに改善した。

15、子育て支援として

今年度より未就園児と保護者を対象に親子の集い「えんぜる」を月に一度開催した。親子でいろいろな体験を提供した。「子育て支援だより」の発行、月に一度、親子ひろばに出向き子育て相談、子どもフェスタの相談ブース担当、栄養士による子ども食堂の指導、栄養士の講話、随時電話相談を受け付けた。

一時預かり事業は定期的な利用があった。(延べ人数 137 名)

16、園外研修

2024 年

- 4 月 15 日 園内特別支援教育担当者会議 一関市保健センター
- 5 月 10 日 (WEB)子どもの発達支援後援会
 - 14 日 園長施設者研修会 いわて県民情報交流センター アイーナ
 - 27 日 (WEB)家庭教育・子育て支援担当者研修
 - 29 日 特別支援勉強会 一関あおば保育園
- 6 月 9 日 乳幼児期の歯と口腔機能の知識 岩手県立大学アイーナキャンパス
 - 13 日 (WEB)岩手県保育研究大会
- 7 月 9 日 4 歳児研究保育 一関市立赤荻幼稚園
 - 11 日 安田式研修会 仙都会館
 - 24 日 甲種防火管理新規講習 平泉ホテル武蔵坊
 - 26 日 一関地区保育協議会 環境分科会
 - 31 日 日本キリスト教保育所同盟研修会 奥羽キリスト教センター
- 8 月 2 日 一関地区保育協議会 健康分科会 一関市保健センター
 - 9 日 一関地区保育協議会 特別支援分科会 一関市文化センター
 - 23 日 一関地区保育協議会 未満児分科会 平泉町学習交流施設エピカ
 - 29 日 一関地区保育協議会 給食分科会 一関保健所
- 9 月 10 日 (WEB) リスクマネジメント研修
 - 24 日 児童福祉施設向け食品衛生・栄養講習会 一関地区合同庁舎
 - 25 日 (WEB)事例から学ぶ管理者の事故対応
- 11 月 1 日 一関地区幼小連絡協議会 一関市立南小学校
 - 6 日 一関地区保育協議会 ことば分科会 一関文化センター
 - 12 日 一関市地区保育協議会 表現分科会 山目市民センター
 - 14 日 認定龍澤寺こども園公開保育 認定龍澤寺こども園
 - 16 日 (WEB)感染症対策研修会
 - 19 日 新任保育士研修会 いわて県民情報交流センター アイーナ
 - 27 日 一関地区保育協議会 環境分科会 一関保健センター
- 12 月 4 日 一関地区保育協議会 健康分科会 認定こども園わくつこども園
 - 9 日 いわてこどもプランに係る地域説明会 奥州地区合同庁舎
 - 18 日 一関地区保育協議会 未満児分科会 平泉学習交流施設エピカ
 - 25 日 一関地区保育協議会 特別支援分科会 一関保健センター
 - 27 日 一関地区保育協議会 環境分科会 一関保健センター

2025 年

- 1 月 6 日 奥羽教区 キリスト教幼児施設教職員修養会 奥羽キリスト教センター
 - 15 日 一関地区保育協議会 マネジメント分科会 一関ヒロセユードーム
 - 29 日 社会福祉法人会計・経営セミナー 岩手県民情報交流センター
- 2 月 4 日 (WEB) 児童福祉施設関係栄養士研修会

17、園内研修

- ・毎月職員会前に牧師より「聖書にきく」
- ・6月1日、2日 18:00～20:00 「救命救急講習Ⅲ」睦保育園 2 階ホールにて
- ・子どもの発達からみる「10の姿」の保育実践毎月テキストに沿って研修を行った。
- ・職員会にて研修報告を行った。

18、職員の処遇改善状況

保育士処遇改善加算Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを対象職員に支給した。

19、保護者アンケートを実施した。

- ・園の保育、感染症対策、延長保育に対しての取り組みの評価をいただいた。
- 受け入れ時の職員の対応、伝達事項について等について要望があった。寄せられた要望については、全職員で確認し、アンケート結果と回答を各家庭に配布した。結果については、ホームページで公表する。

20、職員自己評価を実施し、園評価を行った。

対象職員 24 名

保育所保育指針において、「保育の内容の自己評価」として、保育士等は自らの保育実践を評価するように努めること、またこれを踏まえて保育所は保育の内容等について自ら評価を行い、その公表に努めることが示された。本園でも保育の質を高め、保育の改善、充実を図るため、自己評価に取り組んでいる。評価を踏まえ、改善に努め日々の保育がより充実したものとなり、子どもたちの健やかな育ちのために努力していきたい。結果については、保護者アンケートと同様に、ホームページで公表する。

21、法人・施設関係者の園見学と懇談会

2月28日（金）に法人の評議員、理事、保護者会役員の方々に園見学と懇談会を行った。

出席は8名

たくさんのご意見、ご感想をいただいた。

園の子どもと職員の姿を実際に見ていただき、懇談の時をもち、理念に基づく教育・保育に向かっていることや、地域に根ざした認定こども園としてのあり方等、深く話し合うことができた。今後も続けていきたい。

園全体の評価と課題

2024年度はこれまで同様に睦保育園理念「光の子としてあゆみなさい」（エフェソの信徒への手紙5章8節）聖書のみことばによって、希望に輝く子どもたちの成長を願い、子どもたち一人ひとりをかけがえのない大切な一人ひとりとして育むことを職員間で確認しながら変わらずに教育・保育を進めてきた。一関教会と合同礼拝をもつことができたことも感謝である。

認定こども園として初めての年であったため、認定こども園としての役割を認識し、質の高い教育・保育を行えるように意識して取り組んだ。「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を毎月の園内研修で行い、学びを深め、実践に向けて1年間継続できた。地域に根ざした園になるように、一関市の夏祭りや、「NPO子育てネット・親子ひろば」の子育て相談や講演、子どもフェスタへの協力で子ども食堂・ステージ発表・子育て相談を行った。一時預かり事業はリピーターが増えて利用が多くなっている。園が安心、安全な場であるために、安全計画の策定、事業継続計画（BCP）の見直しを行うことができた。

これまでの教育・保育を振り返り、改めて自己評価、園評価を行うことができた。次年度もこれまで同様に、キリスト教保育を土台とし、全職員が保護者、子どもに丁寧に寄り添う園になるように、努めていきたい。地域に「認定こども園睦保育園」の存在を知らせ、地域になくてはならない園となるように地道に活動が続けていきたい。また、職員一人ひとりが、自信と喜び、感謝の気持ちで働けるように処遇や環境を整えたい。昨年度の反省を活かし、理念の実現に向けて祈りつつ進めていきたい。全て神さまに守られ、導かれたことに感謝し、次年度も進めていきたい。

2025年度（令和7年度）幼保連携型認定こども園陸保育園 事業計画

1，教育・保育理念 「光の子として歩みなさい」：エフェソの信徒への手紙5章8節

聖書のみことばによって、希望に輝く子どもたちの成長を願い、キリスト教による保育を行う。

神さまを愛し、神さまに愛されているかけがえのない大切な一人として子どもたちを育みます。

2，教育・保育目標

- 神さまを愛し、人を愛する子ども
- 自然を愛し、大切にする子ども
- 美しさを感じ、いきいきと表現する子ども
- 自分らしく健やかに成長する子ども
- 自分で考えて行動し、友だちと協力する子ども

3，教育・保育方針

- 子どもたち一人ひとりを、神さまから託された大切な人間として保育します。
- 子どもたちが安心して過ごせる環境で、家庭と協力して保育します。
- 子どもたちの家庭及び地域の子育てを支援します。

4，2025 年度教育保育予定児童数

利用定員	年齢区分	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
	1 号	— 人	— 人	— 人	2 人	2 人	2 人	6 人
	2，3 号	6 人	12 人	13 人	13	13	13	70 人
	合計	6 人	12 人	13 人	15	15	15	76 人
学級数		1	1	1	1	1	1	6
4 月 入所人数	年齢区分	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
	1 号	— 人	— 人	— 人	1 人	2 人	1 人	4 人
	2，3 号	2 人	12 人	14 人	11 人	13 人	13 人	65 人
	(新入園児)	(1)	(6)	(1)	(3)	(0)	(1)	(12)
	合計	2 人	12 人	14 人	12 人	15 人	14 人	69 人

2025 年度 教育・保育予定児童数

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
0 歳児	2	3	4	5	5	5	6	6	6	7	7	8
1 歳児	1 2	1 2	1 2	1 3	1 3	1 3	1 3	1 3	1 3	1 3	1 4	1 4
2 歳児	1 3	1 3	1 3	1 3	1 4	1 4	1 4	1 4	1 4	1 4	1 4	1 4
3 歳児	1 2 1 号 1	1 2 1 号 1	1 3 1 号 1	1 3 1 号 1	1 4 1 号 1	1 4 1 号 1	1 4 1 号 1	1 4 1 号 1	1 4 1 号 1	1 4 1 号 1	1 4 1 号 1	1 4 1 号 1
4 歳児	1 5 1 号 2	1 5 1 号 2	1 5 1 号 2	1 5 1 号 2	1 5 1 号 2	1 5 1 号 2	1 5 1 号 2	1 5 1 号 2	1 5 1 号 2	1 5 1 号 2	1 5 1 号 2	1 5 1 号 2
5 歳児	1 4 1 号 1	1 4 1 号 2	1 3 1 号 3	1 3 1 号 3	1 3 1 号 3	1 3 1 号 3	1 3 1 号 3	1 3 1 号 3	1 3 1 号 3	1 3 1 号 3	1 3 1 号 3	1 3 1 号 3
計	6 8	6 9	7 0	7 3	7 5	7 5	7 6	7 6	7 6	7 7	7 8	7 9

※ 5 歳児 1 名引越しのため、5 月末で退園。

10 月から 1 号認定の定員を変更した場合の見込み

3 歳児 2 → 3

4 歳児 2 → 3

5 歳児 2 → 3

5, 2025 年度 教育保育の重点

認定こども園としての 2 年目の年であるため、これまで同様に職員一同理念を大事にし、神さまから生命を与えられ、託されている子どもたち、保護者、地域の方々、職員一人一人をかけがえのない存在として愛する教育・保育、支援を行っていく。

安全が保障された環境で、子どもたちが安心して生活し、意欲をもって喜んで遊べるように援助する。すべての子どもと職員が、神さまに愛されていることを感じ、イエス様を中心に、園の生活で心が満たされるように祈りつつ歩みたい。

6, 中長期計画

- ① 理念と方針を職員全員が十分に理解し教育・保育の全体計画に沿った質の高い教育・保育を継続していく。
- ② 幼保連携型認定こども園の教育・保育を保護者や地域に知っていただくために、協力関係を構築しつつ、地域貢献事業を行っていく。
- ③ 専門性の高い職員配置のため、人材確保、定着、育成を行い、キャリアパスと連動させた研修の充実を図る。
- ④ 行政、関連機関と連携し安定した運営と経営に努める。

7, 2025 年度 令和 7 年度の目標

- ① 社会福祉法人として、地域における公益的な取り組みを行い、開かれた園として、内外に周知する。
- ② 職員が園の理念を大切に、それぞれに目標を持ち、生き生きと働ける保育現場の環境を整える。
- ③ 職場内外の研修を職員が平等に受けられるようにし、専門性の高い職員の人材育成を行う。
- ④ 幼保連携型認定こども園として、サービスと経営の安定を重視する。
- ⑤ 一関教会との交流や、キリスト教保育関係施設の見学などを行う。

8、保育の進め方、他

(1)・保育標準時間認定に係る教育・保育時間

月曜日から土曜日 7時～18時 延長保育 18時～19時

・短時間認定に係る教育・保育時間

月曜日から土曜日 8時30分～16時30分

延長保育 7時～8時30分 16時30分～19時

・教育標準時間

月曜日から金曜日 9時～14時 希望により預かり保育を行う。

(2) 普通勤務の職員は8時30分～「祈り会」をもって始める。他は時差出勤

(3) 毎週金曜日午前10時から、3歳未満児、3歳以上児で合同礼拝をする。

(4) 第3金曜日職員会を行い、保育の具体的な計画及び内容を話し合う。

次月の主題聖句に沿った聖書の学びをする。

園内研修は職員会や随時行う。

(5) 3歳未満児会議、3歳以上児会議、給食会議、献立会議、特別支援会議、カリキュラム会議を月に一度行う。

9、職員構成

園長 1名(正)

副園長・主幹保育教諭 1名(正)

副主幹保育教諭 1名(正)

0歳児つばみ組 ◎1名(正) 1名(有)

1名(正) 育休中 5月復帰 7月～産休

1名(正) 育休中 7月復帰

1歳児たんぽぽ組 ◎1名(正) 2名(有)

2歳児すみれ組 ◎1名(正) 2名(有)

3歳児ばら組 ◎2名(正)

4歳児ひまわり組 } ◎2名(正) 1名(有)

5歳児ゆり組 }

フリー 2名(有)

事務 1名(正)

保育補助 1名(有)

給食 管理栄養士 1名(正)

調理師 2名(有)

嘱託医 内科：一関中央クリニック

歯科：小野寺歯科医院

薬剤師 1名

処遇改善Ⅱ対象リーダー

○専門リーダー

副主幹・未満児リーダー：1名

3歳以上児リーダー：1名

子育て支援リーダー：1名

食育・アレルギー対応リーダー：1名

アレルギー対応リーダー：1名

○職務分野別リーダー

環境・安全リーダー：1名

特別支援リーダー：1名

保健リーダー：1名

衛生リーダー：1名

10、主な年間行事予定

4月 入園進級式、防犯教室、内科健診

5月 交通安全教室、保育参観日

6月 花の日礼拝、プール開き

7月 夏祭り会（保護者会主催）

9月 運動会、歯科検診

10月 祖父母交流会、交通安全教室、内科健診

11月 総合避難訓練（引き渡し訓練）、収穫感謝礼拝、職場訪問

12月 発表会、クリスマス礼拝

1月 保育参観日、交通安全教室、餅つき

2月 豆まき、卒園記念写真撮影、お別れ会

3月 ひな祭り、卒園式、修了式

※その他、毎月身体測定、誕生会、避難訓練がある。

※4歳児ひまわり組、5歳児ゆり組は金曜日の合同礼拝後に、理事長の「英語で遊ぼう」教室を行う。

5歳児ゆり組は月に一度「プログラミング」教室（PLOT出前授業）を行う。

※地域子育て支援として毎月親子ひろば訪問、親子のつどい「えんぜる」を5月、6月、7月8月、11月、1月、2月に予定している。

11, 給食業務計画

未満児摂取状況を把握、食事介助。

園児の摂取状況把握、給食指導。

園児への栄養指導、調理体験、かみかみメニューの提供、講話、バケツ稲栽培、野菜栽培。

各園児の体重、身長を測定し成長曲線を作成。

睦保育園栄養摂取目標基準値

	エネルギー (cal)	蛋白質	脂肪	ca	鉄	VA	B1	B2	C	食物繊維	
3 歳 未満児	464	18.6	13.9	214	2.3	189	0.25	0.28	20	3.3	完全給食
3 歳 以上児	428	20.6	16.9	254	2.4	216	0.30	0.35	23	2.2	副食のみ 給 食

アレルギー児への対応 5名

2 歳児 すみれ組 3名

ピーナッツ	1 名	磐井病院	生活管理表あり
卵、ピーナッツ	1 名	磐井病院	生活管理表あり
卵白、オボムコイド	1 名	佐藤小児科	生活管理表あり

5 歳児 ゆり組 2名

卵、ピーナッツ	1 名	磐井病院	生活管理表あり
ピーナッツ	1 名	磐井病院	生活管理表あり

昼食に卵を使わない

ピーナッツ・くるみについては保育園で提供しない。

卵が含まれるおやつは卵なしのおやつを別に用意し、離れた場所で提供。

年に1回検査をしていただき、生活管理表を基に対応していく。

12, 子育て支援事業

- ・幼稚園型一時預かり事業
- ・一般型一時預かり事業
- ・親子のつどい「えんぜる」
- ・子育て支援だより発行
- ・NPO 子育て相談会訪問
- ・栄養士の講演
- ・NPO 子育てネット 子育て相談訪問
- ・子どもフェスタ協力

13、避難訓練計画

実施日	訓練の種類	想定
4月4日(金) 10時30分	火災	新しい環境の中で、避難を行う。 避難口、経路を確認しておく。
5月29日(金) 10時30分	火災	近隣の宅地より火災が発生。
6月13日 (金) 8時43分	一関市シェイクアウト 訓練	一関市内で震度6弱の揺れが発生。職員がそろわない時間帯に連携し避難する訓練を行う。
7月17日 (木) 10時10分	洪水	磐井川が増水したことを受け、垂直避難を行う。
8月21日 (木) 14時20分	火災	午睡中に火災が発生し、眠っている子どもを起こして安全に避難する。
9月2日 (火) 14時30分	地震	午睡後の時間に震度5の地震が発生し、慌てずに安全を守る。
10月30日 (木) 14時50分	洪水	降り続いていた雨により、磐井川が増水したため、垂直避難を行う。
11月6日(木) 15時30分	総合避難訓練火災	給食室のコンロから出火し、消防署に連絡。 保護者、地域の方と文化センターへ2次避難を行う。
12月6日(土) 10時	J アラート	遊んでいる時にJアラート。 窓から離れて集まり、低い体勢で待つ。
1月30日 (金) 9時50分	地震	それぞれの活動中に、震度5の地震が発生し、慌てずに身の安全を守る。
2月25日 (水) 14時20分	J アラート	午睡中のJアラート 午睡中に緊急避難を行うため子どもの人数や状況を迅速に把握し、避難体制を整える。
3月 ? 日	地震	職員にも知らせずに行い、緊急事態に対応する。

14, 防犯・安全について

防犯教室

4月10日(木)午前10時 4歳児ひまわり組、5歳児ゆり組 29名
一関市少年補導員2名・駅前交番より2名

15, 児童及び職員の健康管理

・嘱託医による園児健診予定

内科健診 一関中央クリニック

第1回目 4月24日(木)・25日(金)

第2回目 10月21日(火)22日(水)

歯科健診 小野寺歯科医院

9月17日(水)

・職員健康診断予定

一関中央クリニックにて

7月1日～22日迄

16, その他の活動

・地域交流

ご近所訪問

・中学生、高校生の職場体験の受け入れ

・養成校の実習生受け入れ

・看護学生の体験受け入れ

・幼小連絡協議会 公開授業、研究会参加

17, 衛生・安全管理

・感染症対策ガイドライン（厚生労働省）に基づいた対応と嘱託医のアドバイスにより定期的に見直しを行う。

・園児健康診断（内科、歯科）

・薬剤師による環境管理指導

・園内外の危険箇所の点検

・ヒヤリハットの実施

・交通安全指導

・防犯教室

・避難訓練（毎月、火災・消火・地震・水害を想定した訓練を行う）

・AEDの設置

・救命救急講習への参加

・防犯カメラの設置

・危機管理マニュアルの見直し

・安全計画の作成と見直し

・BCPの作成と見直し

・消火器、火災報知機の点検

18, 苦情処理

園の信頼の向上と適正性を図るため、苦情解決規程の周知を行う。
第3者委員の依頼と周知。
保護者アンケートの実施。
園見学の実施

19, 情報公開

ホームページを作成し更新を行う。
ブログの定期的な更新。